

近所のお姉さん(おね)

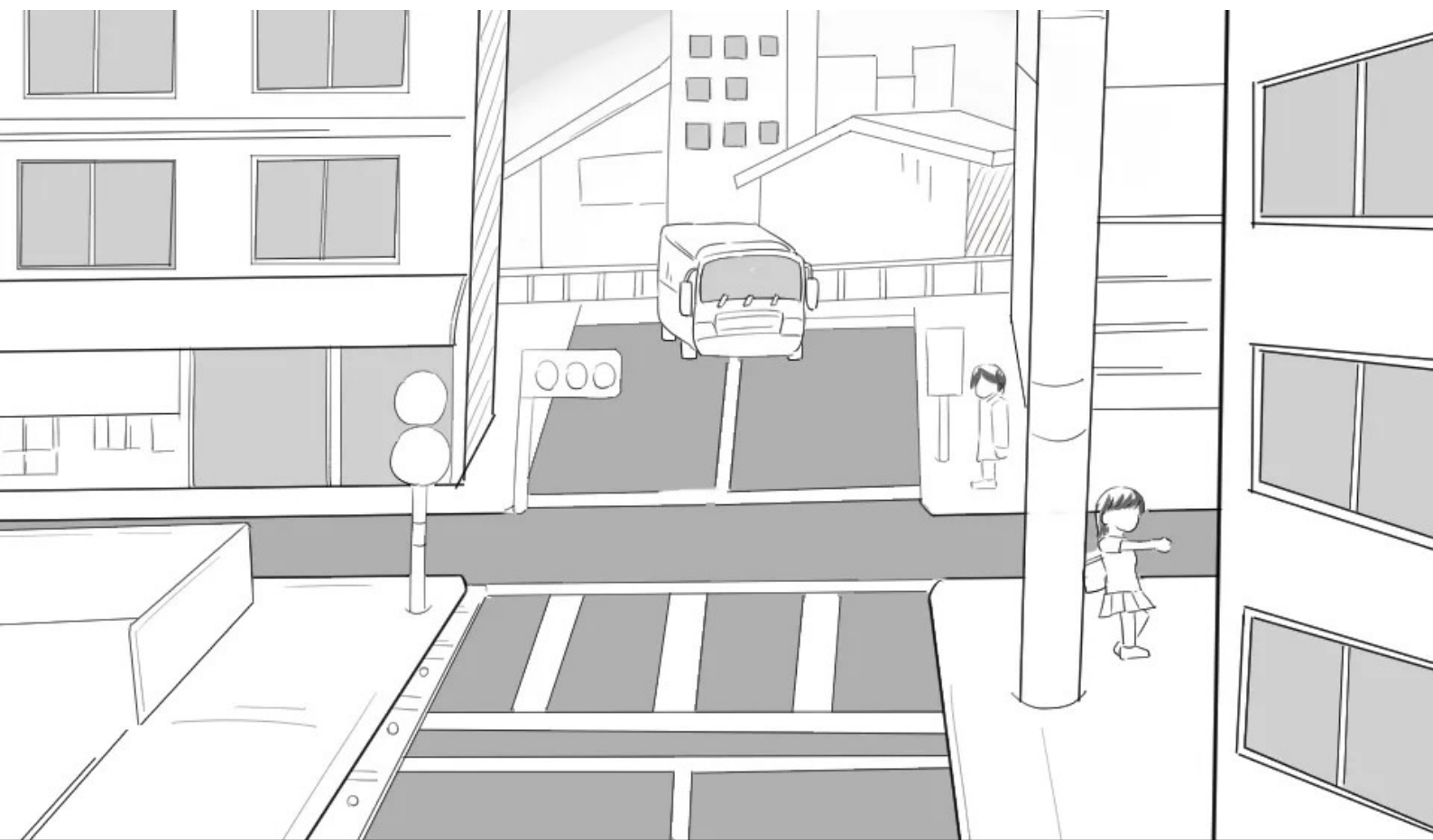
ヤ×ると思っていた年下に
逆に縄で縛られて好き勝手×られる、そんな話です

転生後・×ョタ

弓道部女子

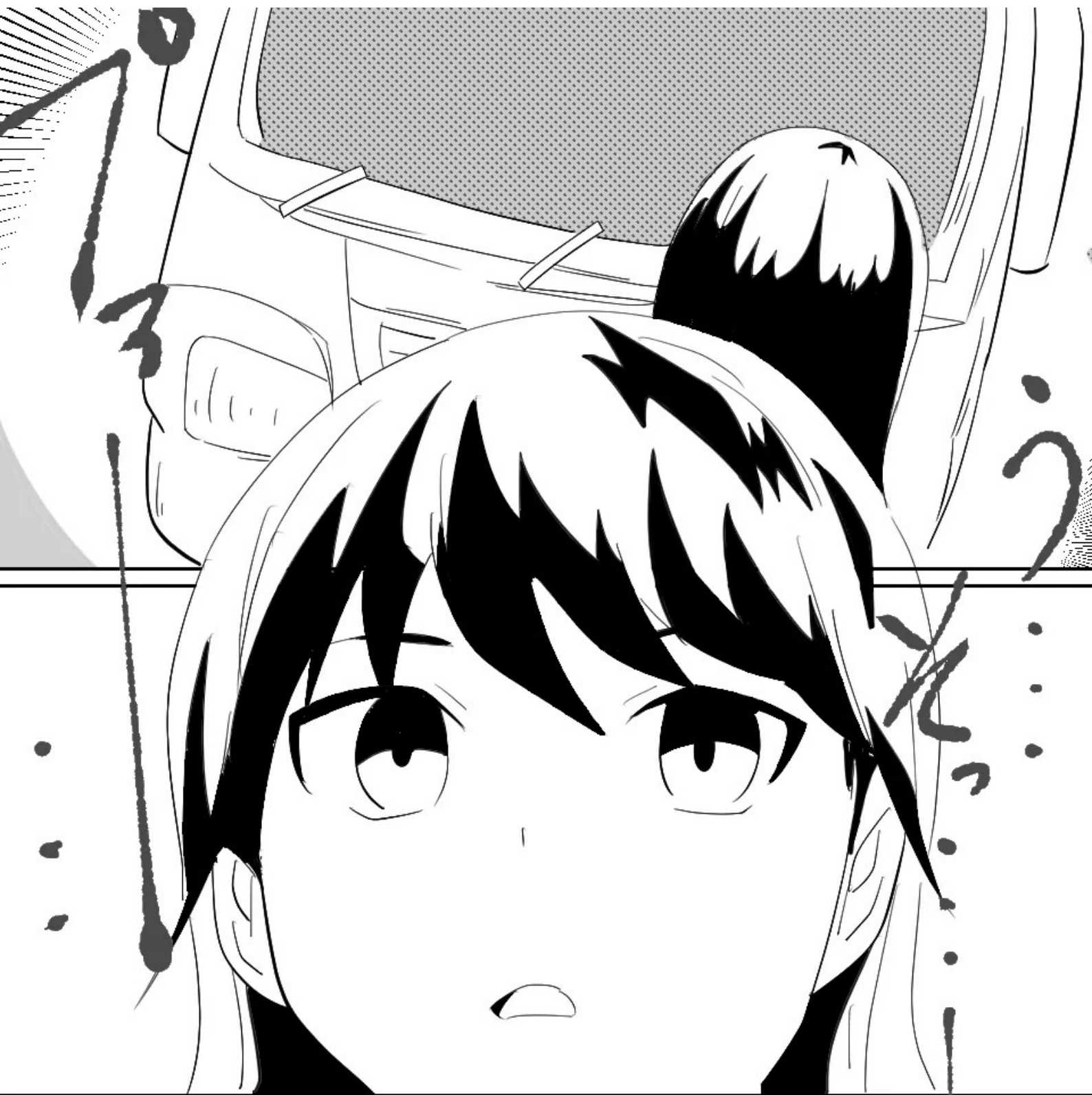
基本CG10枚(カラーエロ)+α(日常・モノクロ)
本編: 60枚
総数: 100枚(文字なし差分等含む)

転生前・緊縛師



それでさあ……
現国の増田がね







俺は
女子○生を
助けて死んだ

誰かのために死ねたこと
悪くない

まして女子○生に
看取られて逝くのだ

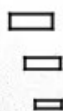
ちらっとしか見れ
なかったが
割と可愛かった

やり残したことは
あるし、
悔いはないと言えは
嘘になるが、

人生の最期が、これなら
決して悪くない

そして、俺は、死んだ

ハズだった



が：：俺は、なんと！願ってもないことに
女子×生におっぱいをねだっても、
卑猥な言葉を言っても、叩かれることのない
なんとも愛くるしい
プリティフェイスのお×っちゃまへと転生したのだった





あきひろくーん



二日も会えないなんて
死んじゃうかと
思ったよ

土日会わないだけで
大袈裟すぎるよ...



.....
ところで、お母様公認の
お泊まり会のことなんだけど

お泊まり会じゃなくて
お留守番でしょ？

だよ

愛を育むお泊まり会なんだから！

今週のお泊まり会に来る小娘について少し話そう
名前は、
朝霧はすみという。
弓道部の副主将をしているそうだ

彼氏はいて、同級生のようだ。部×帰りに待ち合わせ
公園で激しく抱き合ったりするらしい
割と性欲は盛んなように思える
はじめて俺と会った時も、スキニシップが多く
好きになると、どうやら身体が騒ぐらしい
顔に似合わず淫乱の気がある。エロい小娘だ
俺は、今週のお泊まり会ではすみに、女を教え込む
ただのエロい小娘で一生を終えさせないためだ



一方、はすみはというと……





親公認のお泊まり会で、あきひろと
ようやく全裸で抱き合える
出会ってから何年も我慢していた性欲を
彼氏ではなく、
あきひろ本人で満たすことができることに
身体を熱くしていた
乳首は敏感になり、膣はペニスを欲しがり
妄想だけでぐっしよりと濡れた

今週に入ってからオナニーと
彼氏とのセックスを我慢して
ベッドの中で身悶えしながら過ごし
お泊まり会当日を迎えた

お泊まり会当日

はすみでーす

あきひろ
出てー。

はーい

お、お姉ちゃん、おはよー！
約束の時間より一時間くらい早いよ？

お母様とお父様に、これから
生まれてくる子供のこととか
話しておくべきだなんて思っ

いろんなことが
とてつもなく進みすぎなんだけど

Lucky
Dog

あきひろ、お留守番お願いね

うん、ママもパパも気をつけてね

はすみちゃん、あきひろのことお願いね

はい、お母様！お任せください
命にかえても、はすみがあきひろくんを
お守りしますので！ご安心ください

命にかえてもなんて、大袈裟だなあ

んもう、大袈裟じゃないんだから

頼もしいわ！

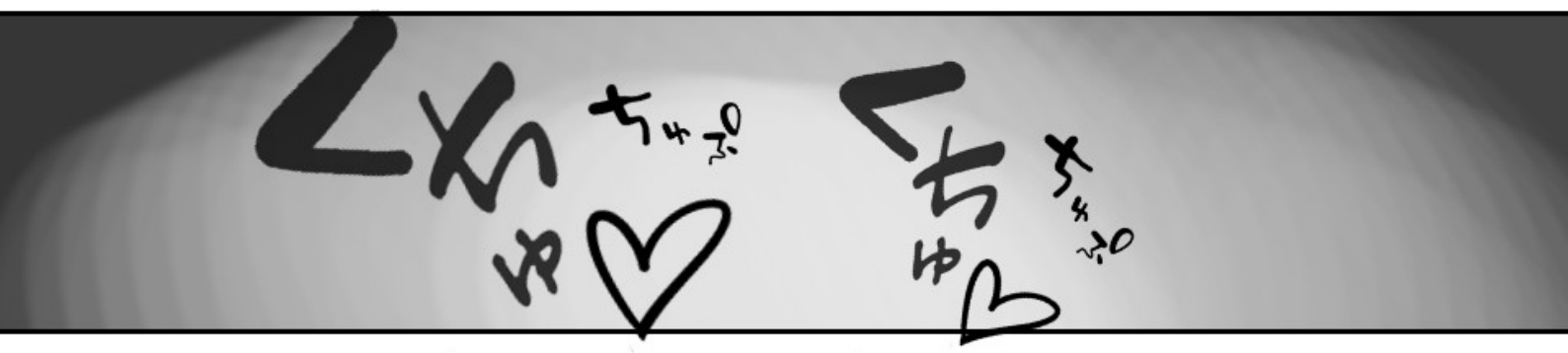
じゃあ、行ってくるわね

行っってらっしゃーい！

あきひろ君、ようやく二人っきりだね

ようやくってほど時間経ってないけどね

お姉ちゃんは一週間前から
ずっとこの日を待って
たんだよ？
ふふふっ。
それじゃあ……まず、
あきひろ君の
可愛いお口からいただいちゃおうかな？



ああああああ……もう、たまらない
むちゃくちゃ、あきひろ君のべろ気持ちいいじゃん！
あきひろ君の唾液だけで、子宮がキュンキュンするし
絶対、今日、わたし、妊娠する自信ある……。
もうベッドに行くまで待てる気がしないわ
このまま玄関で押し倒して、あきひろ君のペニスを堪能させていただこうかな。
ふひひひひ。

お、お姉ちゃん、あの……エッチなことする前に
お願いがあるんだけど。
ねえ！聞いてる？

Dinosaur

あつ……ごめんね。ちよつと意識がここになかったみたい
で、お願いってなーに？

こ、コスプレして欲しいんだ……

Dinosaur



コスプレって何のかな？
お姉ちゃん、衣装用意してないけど……

衣装は、僕が用意してあるから。
こっち来て……。

はあああ……
あきひろ君が、
私とのエッチのために
コスプレ衣装を用意してるなんて
それってもう、
何日もの間、わたしとの
セックスを妄想してたって
ことでいいんだよね？
お姉さんの子宮も
あきひろ君のペニスを
迎え入れる準備万端だよ

ふふふ、コスプレって言うから
ナース服とかそんなのかと思ったけど、
学生服じゃん！で、さらに和室って。
さては、弓道部副主将のお姉さんの
魅力を味わいたくてこのチョイスなのかな？
言ってくれば、弓道着持ってきたのに

ほらほら、はやくしよーよ、あきひろ君
エッチはね。しだすとあっという間に、
一日が終わっちゃうんだよ？

ちよっと、待ってよ。
お願いはもう一つあるの。
きいてくれるなら、あとは全部お姉ちゃんの
言う事きくから。

言ってみ、言ってみ。
あきひろ君のお願いなら
何でも聞いたげるよ



えっとね、この本なんだけど…

(あきひろが取り出したのは、転生前の自身の書、すなわち女子○生をトラックから守った
緊縛師・葉山としおの著書だった)





葉山としお? 緊縛の美学?
な、なに……? ?
なんでこんな本をあきひろ君が持ってるの?
お、お父様のアレ的な、アレを拝借して
きたってこと? ? ?



えっと、この本のこれとかこれとか、
お姉ちゃんにして欲しいなあって

えッ……えッ……えっと……、
その……こ、これはちよっと……

何でもしてくれるんじゃないの？
嘘なんだ！お姉ちゃんは嘘つきなんだ！

あ、あきひろ君には、ちよつとはやいと思うなあ……
お姉さんは

はやくないもん
してくれないんだったら、エッチなこと
一切しないからね……

（あきひろ君にこんな縛り方が
そもそもできるわけないじゃん。やってみたく
いだけだから、付き合ってあげるのがお姉さんよね）
わ、わかったよ、あきひろ君、や、やるから！
お姉さん、いっぱい縛られちゃうぞ！



やったあ！お姉ちゃん大好き！
じゃあ、僕の指示にしたがってね！



ここは、こうして、こうね
ほら、スカートはもっと捲り上げて
ブラはこうした方が、おっぱいが強調されるんだって
ほら、ブラジャーを下にずらして

う：：う：：こんなの：：
こんなの：：：：おかしいよ
想定外だよ、何が何だかわかんないよ
恥ずかしいし：：：：
はじめて男子におっぱい吸われた時
以上にドキドキするんだけど、
わ、わたし、どうなっちゃうの？



それじゃあ、縛っていくね

あきひろは、慣れた手つきで
はすみの身体を縛ってゆく

身体の自由が徐々にきかなくなり、
自分でパンツも脱ぐことができなくなると、
はすみはこんな恥ずかしいことはないのでは
ないかという気がしてくる。

尿意をもよおしても、漏らす他ないからだ
年下の男の子の前で、お漏らしをするなど
そんなこと考えたこともないし、考えられない

あきひろの願いとはいえ、安易に
聞き入れるべきではなかった
そう思ったときには、もう遅かった

はすみお姉ちゃん、縛られた感想はどんな感じ？

どんな感じって言われてもわからないよ……
わかんないって、あっん……
やだっ……んふっ……あっ、あん……
（うそ、やだ……ちょっと乳首を指ではじかれただけで、
こんな……感じるなんて……）



ふふふっ。いつもより感じるんでしょ？
自分でオナニーする時よりさ。
縛られて何もできないってことは
感じることにしかできないって状態なんだよね
だから感度が上がってるんだよ？
ほら（太ももをゆっくり撫で回す）

あっ、あっ……うそ、うそ、こんな……
こんなの……



太ももを触られるだけで、足ガクガクさせちゃってさ。
クリトリス触ったらどうなっちゃうのかな？
ピンと人差し指でいじわるに、ぞんざいに、
クリトリスをはじくあきひろ。
縄の食い込みによって圧迫された
はすみのクリトリスは、普段の何倍も敏感だ

あああん……………
彼女は、喘ぎ声とともに、
膝を崩し、畳にへたり込む

はあはあはあと、息を切らすはすみ。
年下のあきひろに、大好きとは言え、
好きにされていることに年上としてのプライドが
傷つかない訳もなく、キツと抵抗の意思を持って睨みつけるが
こんな哀れもない姿では、何の意味もなさない
恥ずかしさと悔しさ、すなわち恥辱を味あわされている
こんなになやすく、感じてしまうなんて年上として許されない
が、身体はビクンビクンと反応する

火照る身体。
高まってゆく肉欲

あ：：あきひろ君のおちんちん欲しい：：
いっぱい射精されたい
子宮にたっぷり注がれたい
そんな気持ちだが、芽生えるが、
このまま年上としてただただ好きにされて
いいわけがないという抵抗の念が
その気持ちにブレーキをかける





快樂に落ちまい必死で抵抗する
女のなんと可愛らしく健気なことか
喘ぎ声を必死で堪えようとする様は、
花開こうとするつぼみのようだ
小さいつぼみが懸命に花開こうとする
あの一生懸命さ、あの健気さのようだ。
人間からすれば、その蕾は、
ひとむしりできてしまう。か弱く、健気。
はすみも、俺の（僕の）指で、そっと
なでるだけで快樂に墮ちる
抵抗など何の意味もなさないのに、
火照ってピンク色にほのかに染まってゆく
身体を眺めながら、
彼女の身体を弄びつつ、さらに縛ってゆく

未だかつて経験したことのないほど羞恥心を煽られて、ヒクつくマンコ。

初彼氏に学×で、マンコをいじられた時以上にヒクヒクしているはすみのマンコは、あきひろのペニスをもう飲み込みたくて仕方ない

乳房を揉みしだかれて、乳房をなめまわされ、子宮を激しく突かれ、精子を大量に注がれたいと、そう

彼女の女としての本能は囁く、メスへ堕ちよと。さすれば全身で快楽を享受でき、しあわせになれると、本能は甘く囁きかけるが、

彼女のプライドがそれを拒むのである。

年上の女としてあきひろをリードするのだという、これほどまでに縛られても、身体をイジられても彼女のプライドがそうさせない

快楽に抗うような顔が、あきひろの嗜虐心を一層駆り立て、更にはこの女を自らの手で

花開かせたいという緊縛師の本願がさらに強まる



肉体的な初体験で、少女であることを脱ぎ捨てて
女になった？違う。
今から俺の手で精神の処女膜（プライド）を破られ、
ここから濡れて、
はじめて
おんなになるんだ
いまはまだ、小娘にすぎない。
俺がおんなにしてやる、はすみ



あきひろは、用意していた大人のおもちやを取り出して、
彼女の秘部に押し当てる

んんんっ……んくう……
やつ……あっ……んっ……
（いじらしく、堪えようとするが、
下着はびっしょりと濡れてゆく。
縛り吊るされ、パンツは丸見え
身体も火照り、しっとり汗ばんでゆく。
おまえに何が隠せるというのか。
こころの中すら
透けて見える。
俺の手の中で、じつくりと花開いてゆく、
ただそれだけなのに、たえれもしないことは
お前の身体が一番知っているはずなのに、
健気なことだと、あきひろは思う。



あきひろの手や舌でなく、おもちゃであそばれて感じてしまう自分が、恥ずかしい。恥ずかしいが、どうすることもできない。ただ感じることにしか。

膣がどんどん熱くなってゆき
年上としての

プライドが一枚一枚剥がれてゆく。

もっと身を任せ、快楽に従順になれという囁きが
こころの奥底から聞こえるが、
彼女の理性と意識は、まだ快楽に堕ちきってはいない。

乳首とマンコを責められて、意識が朦朧とする中、
彼女は、小一時間ほど耐えきり、
吊るされた足の縄を解かれる。





ねえ、ど、どうしたらいいの？どうお願いしたら
縄を全部解いてくれるの？

自分で考えなよ

……。

な、縄を解いてください
お願いします

ふーん、それがはすみお姉ちゃんが考える
お願いなんだ？
ダメ！
解いてあげない
身も心ももっと従順に、僕だけのものにならないと



ううっ……おかしくなっちゃう

もう、身も心もあきひろ君のものだよ
あきひろ君の子供だって産みたいのに

もっと欲しがらなきゃ





ねえ。もう十分、あきひろ君に従順だよ
だから、縄ほどいてよ
裸で抱き合って、べろちゅーしたり、
ほら、いっぱい、あきひろ君がイクまでフェラしてあげるし、
そのほうが、あきひろくんにとって絶対気持ちいいよ

わかってないなあ
従順かどうか他のことも全部、僕が決めるの
それに、イクまでフェラするのは当然だし
その態度がそもそも従順じゃないんだよ

あ、あき、あきひろ君こそ、お姉ちゃんである私の
言うことを少しは聞くべきなんじゃない……の？

やっ……もう……

そこばかり、されると……

んんっ、くううう……やっ……やっ……やっ！やだああああ
ダメ、ダメだよ……イッちゃうよ……

イッちゃうから……

お願い……お願いだよ……こんなの……ダッ……んんんんっ

ひゅん♡
ひゅん♡
ひゅん♡

ヴヴヴヴヴ……

んんんんっ(ダメ、ダメ、年下に先にイカされるなんて)……あっ、
あっ、あっ、あっ………やっだあ………やだよう……

ほら、そうやって抵抗するじゃん
そのどこが従順なの？
股開けよ、濡れ濡れの股間もっとみせろよ



ヴッ……(彼女がイク寸前でバイブを止める)

う……うそ、やだ、やだっ。それもやだよう……
イカせて……イカせてよ……
もうこんなビショビショなのに
イキたいよ、こんなのってないよ

お姉ちゃんって、我儘だね
やめてって言ったり、やめないでって言ったり
やっぱりワカラセが必要だね



何時間にもわたって寸止めをくり返られた
結果
彼女の意識及び理性は、朦朧とし
本能が彼女の身体のすべてを支配するに至った

そこにいるのは、あきひろに真に従順な、
メスに成り果てたはすみだった





思春期を迎え、男の身体に興味を持ち、
はじめて致したオナニーは、とてつもない快感だったし
はじめてのセックスで、好きな男のペニスを
受けれた時も、言い表すことのできないほど
多幸感に包まれた

が、今はそれ以上の、いままで経験したことのない
性への渴望と男のペニスを欲しがっている自分があることに
はすみは幸せを感じている。

また、このような状態で
あきひろのペニスを受け入れたら、
自分の体がどれほどの快楽を得るのか
想像もつかない、未知の快楽にも心が躍る

このまま、延々とこの状態が続けばいいのに
と彼女は思うに至った
そこには一切の抵抗はない

彼女の身体は、オスのペニスを欲しがり、
愛液がこれでもかと下着を濡らす
ペニスが入ってくるものなら、その愛液で
からめとり、子宮へと導く
そう、はすみの肉体は
子を孕むことを渴望している
メスの本能が身体を支配し、
彼女は欲望に忠実になった
ただ喘ぎ、マンコを濡らし続けて、
快感に身をまかせ、あきひろのペニスを待つ







あきひろは、最後の仕上げに取り掛かる

天井から吊し上げ、彼女の全身の自由を奪う

が、もう、はすみはあきひろに身も心も委ねきっていた

縄の締め付けも、ただただ心地よく、

あきひろに抱かれていたのかのよう

とろんとした表情を浮かべ、ただただ身をまかせている

よくここまで我慢したね、お姉ちゃん
ご褒美をあげる
しゃぶりたいんでしょ？
そして中に挿れたいんでしょ？
ぼくのおちんちん。

好きなだけ、しゃぶらせてあげるし、
挿れさせてあげる



吊っていた縄を解く。

あきひろはズボンと下着を脱ぎ捨て、
ペニスをあらわにして、ほら。と、
はすみの顔に押し当てる

しゃぶっていいの？

うん、しゃぶらせてあげる

はすみは嬉しそうに、
あきひろのペニスにしゃぶりつく



あきひろ君のおちんちんやっ
と啜えられる
あはああああ
美味しい！
美味しいよ……
脳が蕩けちゃいそう

ハリがあつて、なめらかで、
未×熟だけど男らしさがあつて、
舌でもっともっと味わってたい
こんなのおちんちんがどんどん好きになっちゃう



あきひろ君のペニスがどんどん熱くなって……
脈がすご……









あぁ、..
あきひろ君のお精子温かい
すごく濃厚で、..
オスの精液なのがわかるよ
子宮がキュンキュンするもん！
飲み干せないほど、口内に
射精して欲しい..
好き好き、大好きッ！



体の中をあきひろ君のお精子がゆっくりと
流れてゆく感じ
体の中も、身も心も
あきひろ君に抱かれる感覚
幸せすぎる！こんな幸せって、他にないよ
これが女としての幸せなんだって本能が確信してる
もう子宮が、熱くて、熱くて、たまらないや……

今晚、わたし……どうなっちゃうの？
女としてしあわせすぎて、しあわせすぎて……
おかしくなっちゃう

あきひろ君のおちんちん
わたしの下のお口にもくください
お願いします……
そう言って、股をひろげるはすみ





待ちに待った
あきひろのペニスをゆっくりと自分の膣に
挿れてゆく、はすみ
こんなに膣が歡喜に震えたことが今まで
あっただろうか？
彼女の膣は、あきひろのペニスを讚え、
歡喜に打ち震えた



んっ、ふっ……
はあああああああああ
あきひろ君のおちんちんで
子宮が満たされるうううううう……
好きいいいいいいいいいいいい！

あきひろ君のおちんちん以外の
おちんちん、
一生挿れないから
だからいっぱいいっぱい
おちんちんください

んふうう
あはあ……;
ぎ、もち、
いいいいいい……;
しゅき、しゅき、しゅき、
あきひろ君だいたい……;
だいしゅきいいいいいい

ああああ……;
突いて、もっと突いてください
はすみの子宮をもっと！
壊れるほど突いてください



んんん……
いくいくいくっ！もう、わたしイッちゃう……

ぼ、僕も、イクッ……
はすみお姉ちゃん……あッ





朝霧はすみの日常

おまけだよ



①更衣室

②夏祭

③シャワールーム

④??:?



へへへ……エロい乳しやがってよお！
また土日でひとまわり大きくなりましたねえ、副主将。
彼氏にまたいっぱい揉まれたんすか？

そりゃ、いっぱい揉まれたよ
熱々だからね
だからこんなにおっぱいおっきくなっちゃいました
ってんなわけあるかあ！
いい加減にしろお！



へへへ、その状態だと抵抗できないっしょ
いやあ、やっぱりいっぱい揉まれたんすね
副主将のおっぱいを思う存分揉みしただけるなんて
くそ羨ましいっす。でも、
揉まれただけなんすか？ いっぱい吸われも
したんすよね？
私にも吸わせてくださいよ、副主将。

ちよっ……ちよ……こらあああ！
……舌を使うなあああ



やっぱりこっちはひと気がないね
……ほら、もっとこっちこっち。
ここなんか、もう何されても、誰も来ないじゃん
ふふふ。どうする? ……どうするの?
……。
ちよつと、ちよつと! おとこだろおおお?
おいおい! 抱け! 抱けよおお!
キスして来いよお! おっぱい揉んでこいよお!



ちよっと、シャワーは一人に、
ひとつなんだけど。
それと、ここ女子用ね

わいかて女子や
はすみちゃんと一緒に洗いっこするまで
出ていかへんからね
しかし、見事なアングルですわ
マンスジが綺麗にみえてますで

ねえねえ、
お願いだから出てってよー！

お、おじいちゃん！ガレージで何してるの？

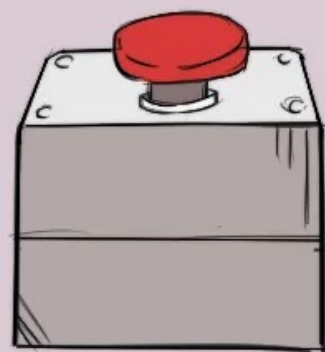
孫よ！よくぞ聞いてくれた
みよ！母乳が出ちゃうボタンじゃ！

おじいちゃんが変人なことは知ってるけど。
ねえ、どこから突っ込めばいいの？
まず、その服装から突っ込めばいい？
ひょっとして週刊スト……

余計なことは言わんでええのじゃ

母乳が出ちゃう
「ボタン」

売ります



で、その母乳が出ちゃうボタン。
くれるんじゃないかって、売りますってことは
僕は買わないといけないの？

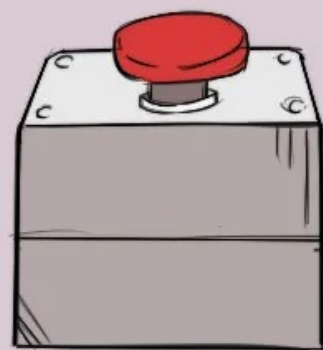
左様じゃ！

怪しすぎるし、意味わからないけど。
いくらなの？

百円じゃ

母乳が出ちゃう
「ボタン」

売ります



小×生の小遣いで百円は、とてつもなく大きいけどいいよ。はい、百円

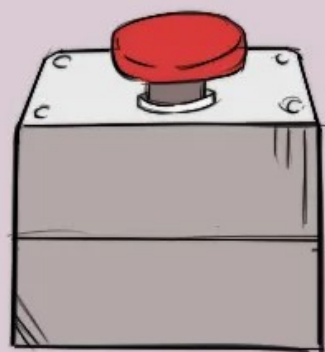
百円以上の価値は十分あるから心配せんでええ。

あのはすみちゅう、女の子にまず使ってみなさい

おじいちゃん、発言がいろいろと怖いんだけど

母乳が出ちゃう
「ボタン」

売ります







はすみお姉ちゃん、縛られるの馴れたみたいだね

馴れてなんかないよ！でも、
あきひろ君に縛られるの好きだから……



今日はさ。
じゃーん、母乳が出ちゃうボタンです。
これを使います

よくわからないって顔してるね

まったくわからないよ。
何、そのボタンが？
なんなの？



じゃあ、押してみるね！えいッ！

ちよつと………
何よこれえええええ！
あああああん
おっぱいから噴き出てくる………
あきひろ君！こんなの。こんなのって……
もう、絶対、結婚してくれないと
許さないんだから！

まだわかってないの？
はすみお姉ちゃんには、許すも許さないもないんだよ
？えい！えい！



やだあああああ……
おっぱいがおかしくなっちゃうううう……

はすみお姉ちゃんの母乳でミルク風呂入ろっか

もうううう、あきひろ君のばかあああああ！

